

---

株主の皆様へ

---

第 66 期  
中間報告書

[平成16年4月1日から平成16年9月30日まで]

株式会社トーモク

## 営業の概況

---

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当社第66期上半期（平成16年4月1日から平成16年9月30日まで）の営業の概況と中間決算につきましてご報告申し上げます。

当上半期の日本経済は、企業収益や設備投資の好調を背景に雇用情勢も改善に向かい、個人消費も緩やかに増加する等、全般的に好調に推移しました。

段ボール業界におきましても、相次ぐ台風・大雨により青果物向けに影響が出たものの、記録的な猛暑により飲料・ビール向けが、またアテネ・オリンピック開催によりデジタル家電向けが好調に推移したことから、需要は全体として前年同期を上回りました。

その中で当社は段ボール部門において、需要増に機敏に対応するとともに、品質重視の生産管理体制の強化や、受注内容に見合った製品価格体系の構築に引続き前向きに取り組んでまいりました。特にISOについては、館林・大阪工場の14001に次いで今年9月に本社部門と横浜工場で9001の認証も取得し、更に他の主力工場に展開中であります。

また今年3月に日清紙工株式会社を買収しましたが、これを梃子に当上半期は館林・岩槻の2工場と日清紙工・鹿室紙器という子会社2社の計4工場間で思い切った生産バランスの調整を行い、また岩槻工場には最新鋭のフレキシロータリーダイカッターを導入する等、北関東における生産体制の総合的な整備・強化を行いました。

この結果、段ボール部門の売上高は291億77百万円（前年同期比4.7%増）となり、収益的にも大幅に改善いたしました。

紙器部門では、品質を武器に食品やサプリメントの分野で新規取引拡大に取り組み、前年同期比増収を達成するとともに、受注内容に見合った製品価格の見直しを積極的に推進した結果、収益も大きく改善いたしました。

---

住宅部門では、販売拠点の拡充を積極的に行いましたが、その効果は下半期以降に出てくることから、当上半期の当社部材売上高は43億80百万円（前年同期比3.9%減）に止まりました。スウェーデンハウスは木造でありながら最高水準の高気密・高断熱性を誇り、そのブランドイメージは幅広くお客様に浸透してきておりますが、更に団塊ジュニア世代向けの「ヒュース・ロア」や高級仕様の「ヒュース・プレミエ」、年間光熱費を大幅に削減するオール電化住宅「ヒュース・エコ」等、お客様の様々なニーズに幅広くお応えすべく品揃えを充実し、販売拠点の拡充と相俟って、商品力・販売力の強化に取り組んでおります。

以上の結果、当上半期の売上高は345億46百万円（前年同期比3.5%増）となり、経常利益は14億7百万円（前年同期比15.9%増）、当期純利益は9億7百万円（前年同期比43.3%増）となりました。

下半期につきましては、北関東において生産体制の強化によって内製化を一層促進すると共に、南関東では横浜工場の再構築を計画し、また日清紙工の紙器製造部門を当社千葉紙器工場に集約化する等、グループ事業の再編・強化を積極的に推進し、競争力のある事業構造の構築に向けて鋭意取り組んでまいります。また引続きコスト削減と受注内容に見合った製品価格体系の構築に前向きに取り組み、収益の確保に万全を期する所存でございます。

通期では売上高670億円、経常利益25億円、当期純利益13億50百万円を見込んでおります。

以上ご報告の通りでございますが、中間配当金につきましては1株につき3円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成16年12月

代表取締役社長 齋藤英男

## 中間貸借対照表（平成16年9月30日現在）

（単位：百万円）

科 目	金 額	科 目	金 額
（資産の部）	69,446	（負債の部）	38,574
流動資産	27,605	流動負債	15,699
現金及び預金	1,714	支払手形	336
受取手形	5,918	買掛金	5,475
売掛金	13,579	短期借入金	5,640
たな卸資産	3,508	未払法人税等	702
その他流動資産	2,909	賞与引当金	540
貸倒引当金	24	その他流動負債	3,004
固定資産	41,841	固定負債	22,875
有形固定資産	29,031	社債	5,000
建物	8,532	長期借入金	13,600
機械及び装置	9,216	退職給付引当金	4,272
土地	9,986	その他固定負債	3
その他有形固定資産	1,295	（資本の部）	30,871
無形固定資産	33	資本金	13,669
投資その他の資産	12,776	資本剰余金	11,138
投資有価証券	7,663	資本準備金	11,138
長期貸付金	3,225	利益剰余金	5,873
その他の投資等	2,014	利益準備金	1,364
貸倒引当金	127	任意積立金	2,807
		中間未処分利益	1,701
		株式等評価差額金	830
		自己株式	640
資産合計	69,446	負債・資本合計	69,446

（注）1．有形固定資産の減価償却累計額

43,708百万円

2．受取手形割引高

40百万円

# 中間損益計算書 (平成16年4月1日から平成16年9月30日まで)

(単位：百万円)

科		目	金 額
経 常 損 益 の 部	営 業 損 益 の 部	営 業 収 益	34,546
		売 上 高	34,546
		営 業 費 用	33,249
		売 上 原 価	28,914
		販売費及び一般管理費	4,334
	営 業 利 益	1,297	
	営 業 外 損 益 の 部	営 業 外 収 益	246
		受取利息及び受取配当金	213
		雑 収 入	32
		営 業 外 費 用	135
支 払 利 息		113	
雑 損 失		22	
経 常 利 益		1,407	
特 別 損 益 の 部	特 別 利 益	183	
	特 別 損 失	30	
税 引 前 中 間 純 利 益		1,560	
法人税、住民税及び事業税		660	
法人税等調整額		6	
中 間 純 利 益		907	
前 期 繰 越 利 益		794	
中 間 未 処 分 利 益		1,701	

## 中間連結貸借対照表（平成16年9月30日現在）

（単位：百万円）

科 目	金 額	科 目	金 額
（資産の部）	115,161	（負債の部）	83,373
流動資産	53,443	流動負債	47,228
現金及び預金	5,786	支払手形及び買掛金	15,231
受取手形及び売掛金	24,269	短期借入金	18,421
たな卸資産	16,586	未払法人税等	969
繰延税金資産	4,342	完成工事補償引当金	339
その他流動資産	2,504	賞与引当金	1,597
貸倒引当金	46	未成工事受入金	7,112
固定資産	61,718	その他流動負債	3,558
有形固定資産	47,961	固定負債	36,144
建物及び構築物	14,059	社 債	5,000
機械装置及び運搬具	11,967	長期借入金	22,465
土 地	17,818	繰延税金負債	503
建設仮勘定	683	退職給付引当金	5,746
その他有形固定資産	3,432	その他固定負債	2,429
無形固定資産	236	（少数株主持分）	1,288
投資その他の資産	13,519	少数株主持分	1,288
投資有価証券	7,309	（資本の部）	30,498
長期貸付金	2,134	資 本 金	13,669
繰延税金資産	1,268	資本剰余金	11,138
その他投資等	3,143	利益剰余金	5,345
貸倒引当金	336	その他有価証券 評価差額金	929
		為替換算調整勘定	13
		自 己 株 式	597
資 産 合 計	115,161	負債・少数株主持分 及 び 資 本 合 計	115,161

- （注） 1．有形固定資産の減価償却累計額 55,551百万円  
 2．担保に供している資産 20,676百万円  
 3．保証債務 3,831百万円  
 4．受取手形割引高 40百万円

## 中間連結損益計算書（平成16年4月1日から平成16年9月30日まで）

（単位：百万円）

科 目	金 額
売 上 高	65,429
売 上 原 価	54,040
売 上 総 利 益	11,389
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	11,743
営 業 損 失	353
営 業 外 収 益	669
受 取 利 息	88
受 取 配 当 金	48
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	376
雑 収 入	155
営 業 外 費 用	342
支 払 利 息	287
雑 損 失	55
経 常 損 失	26
特 別 利 益	92
特 別 損 失	200
税 金 等 調 整 前 中 間 純 損 失	134
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	888
法 人 税 等 調 整 額	743
少 数 株 主 利 益	660
中 間 純 利 益	381

## 中間連結剰余金計算書（平成16年4月1日から平成16年9月30日まで）

（単位：百万円）

科 目	金 額
（資本剰余金の部）	
資本剰余金期首残高	11,138
資本剰余金中間期末残高	11,138
（利益剰余金の部）	
利益剰余金期首残高	5,262
利益剰余金増加高	381
中間純利益	381
利益剰余金減少高	298
配 当 金	281
役 員 賞 与	17
利益剰余金中間期末残高	5,345

（注）1．連結子法人等は、スウェーデンハウス(株)、北洋交易(株)、トーンサービス(株)など8社、持分法適用会社は、(株)日本キャンパックなど4社であります。

2．中間報告書の記載金額は単位未満切り捨てにより表示しています。



## 役員（平成16年9月30日現在）

---

取締役社長（代表取締役）	齋藤英男
専務取締役（管理本部長兼生産部門管掌 住宅事業、グループ関連会社担当）	近藤征夫
常務取締役（営業本部長兼青果物営業部担当）	安達昌幸
取締役（札幌工場長）	岡田正人
取締役（営業企画室長兼関西営業部担当）	平松修
取締役（東京営業部統括兼 営業第二部長兼開発営業部長）	新田治郎
取締役（経理部担当）	内野貢
取締役（CS推進部長）	廣瀬正二
取締役（社長室長兼段ボール関連会社担当）	岩本正敏
取締役（総務部長）	栗原由行
常勤監査役	小池紀彦
監査役（スウェーデンハウス株式会社常勤監査役）	澤田達樹
監査役（弁護士）	田中秀一
監査役（公認会計士）	坂上誠

## 会 社 の 概 要 (平成16年 9月30日現在)

---

本 社	東京都千代田区丸の内二丁目 2 番 2 号
設 立	昭和24年 5 月27日
資 本 金	136億6,987万円
営 業 種 目	段ボールシートおよび段ボール ケース等包装資材の製造・販売。 スウェーデンハウス株式会社と連 携した輸入住宅の設計、営業活動 とこれに伴う住宅部材および関連 商品の販売。
従 業 員 数	793名

### 主要な事業所

研 究 所	埼玉県岩槻市大字鹿室839番地
工 場	館 林 (群馬県館林市) 岩 槻 (埼玉県岩槻市) 横 浜 (神奈川県横浜市) 札 幌 (北海道小樽市) 大 阪 (大阪府門真市) 小 牧 (愛知県小牧市) 九 州 (佐賀県基山町) 清 水 (静岡県静岡市) 浜 松 (静岡県浜松市) 青 森 (青森県青森市) 新 潟 (新潟県聖籠町) 山 形 (山形県山形市) 仙 台 (宮城県岩沼市) 千葉紙器 (千葉県長南町) トモプレスト (群馬県明和町)

住宅展示場	北海道地区	9カ所
	東北地区	4カ所
	関東地区	44カ所
	名古屋地区	10カ所
	関西地区	11カ所
	九州地区	4カ所
	合 計	82カ所

## 株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月中
基準日	3月31日
	その他必要ある場合はあらかじめ公告いたします。
配当金支払株主確定日	利益配当金につきましては3月31日、中間配当金の支払いを行う場合は9月30日といたします。
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社証券代行部
連絡先	東京都豊島区西池袋一丁目7番7号(〒171-8508) 三菱信託銀行株式会社証券代行部 電話 0120-707-696(フリーダイヤル)
同取次所	三菱信託銀行株式会社全国各支店
公告掲載新聞	日本経済新聞

## 株式会社トーモク

〒100 - 0005 東京都千代田区丸の内 2 - 2 - 2 (丸の内三井ビル)

TEL ( 03 ) 3213 - 6811 <http://www.tomoku.co.jp>